

## X 野ねずみ

### (1) 毒餌法・捕獲法

	薬 剤 名	使 用 方 法
農 薬 使用基準 (殺そ剤)	ヤソヂオン	小袋詰をそ穴に投入するか、野その通路に配置する。
	リン化亜鉛含有粒剤(1%) 【ラテミンリン化亜鉛1%、リンカS・ 1等】	そ穴に所定量を投入する。

防除時期	防 除 方 法	注 意 事 項
根 雪 前 (11~12月)  融雪直後 (3~4月)  水稲植付 直 後 (5~7月)	<p>(毒餌法)</p> <p>1. ヤソヂオンは10~20gの小袋詰をそ穴に1袋投入するか、野ねずみの通路に配置する。喫食したら補給する。</p> <p>2. リン化亜鉛含有粒剤は所定量または小袋詰をそ穴に投入する。</p> <p>(捕獲法)</p> <p>1. パチンコを活動穴端へ仕掛け4~5日続ける。</p> <p>2. 粘着板を活動場所に配置し、誘引するために複数の餌を板の中央部に置く。</p>	<p>1. 使用方法は適用登録の抜粋であるので、薬剤ごとの使用方法はラベルを確認すること。</p> <p>2. 駆除は広範囲で一斉に実施する。毒餌は野ねずみの活動している穴にたんねんに投与する。特に水田地帯は畦畔に、畑地は雑草の多い場所に穴が多いので、草刈りして見落しのないようにする。</p> <p>3. 野ねずみの食物が豊富にある時期には喫食が悪く効果が低い。</p> <p>4. 夏期はリン化亜鉛の効果が低い。</p> <p>5. 水田地帯は植付けて1カ月以内に駆除する。</p> <p>6. 毒餌調整の際には必ずゴム手袋・マスクを着用し、危被害防止に心がける。また、毒餌と食物ないし飼料等が混ざらないようにする。</p> <p>7. パチンコの餌はそのほ場や付近に栽培されている物を用いる。夏期にはりんご、水稲の茎など水分の多い物は毎日取り替える。</p> <p>8. 粘着板は穴の少ない夏期の捕獲に有効で、草むらの野ねずみの通路に配置すると捕獲効率が高い。</p> <p>9. わい化栽培のりんごは特に被害が多い。園内の整備に努め、毒餌を併用して防除する。</p>

### (2) 忌避法

作 物	薬 剤 名	使用 方 法	使用 時 期	使用 回 数	備 考
りんご	フジワン粒剤	本剤の所定量を樹冠下半径約50cmの範囲の土壌と均一に混和する。	根雪前	2回以内	

防除時期	防 除 方 法	注 意 事 項
根 雪 前 (11~12月)	<p>(忌避法)</p> <p>【りんごわい性台樹】</p> <p>フジワン粒剤を樹当たり200g、樹冠下半径約50cmの範囲に均一に散粒する。</p>	<p>1. 樹冠下の落葉や雑草などは予め取り除く。</p> <p>2. 散布後はレーキ等で表土と混和した後、鎮圧する。</p> <p>3. 園の全樹に処理する。</p>